

# 令和三年度 自転車の鍵掛け啓発ポスター掲示

先日、耐久高校は「きしゅう君の自転車鍵掛けコンテスト2021」において、特別賞を頂きました。生徒ひとりひとりの防犯意識をより高めるための取り組みとして、三年生の美術選択生が自転車の鍵掛け啓発ポスターを作成し、そのポスターのラミネート・掲示を生徒会役員の生徒が行いました。

10月12日（火）「きしゅう君の自転車鍵掛けコンテスト2021」で、耐久高校の活動が特別賞に選ばれました。それまでに生徒会として、昨年度から啓発ポスターの掲示・自転車の施錠をするように声かけを行い、防犯意識を高め、施錠率が上がるように取り組んで来ました。特別賞を頂いてからは、より防犯意識を高めた行動が生徒ひとりひとりに必要だと考えて、啓発ポスターを増やすなど、施錠の習慣化を目指して活動しています。

皆さんは自転車の施錠を心がけていますか？ちょっとしたことから大丈夫だろう、急いでいるから時間が無い等、つい面倒になり鍵を掛けずいたり、施錠を忘れてはいませんか？そのちょっとした油断や癖が自転車の盗難を招きます。社会的にも、自転車の施錠を条例で義務化する自治体が増えているほど、自転車の盗難防止には施錠が有効だと言われています。

「自転車をとめたら鍵を掛ける」ほんの数分もかからない行動です。生徒ひとりひとりが施錠を心がけること。自転車をとめた友人が鍵を掛けていなかったら一声かけること。ほんのちょっとした意識と小さな行動で大きな安全へと繋がります。

耐久高校生として、社会の一員として、一緒に取り組んでいきましょう。

生徒会長 榎本 千洋

